

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年4月10日(2025.4.10)

【公開番号】特開2024-2416(P2024-2416A)

【公開日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【年通号数】公開公報(特許)2024-005

【出願番号】特願2022-101575(P2022-101575)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 1

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

【手続補正書】

【提出日】令和7年4月2日(2025.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ゲームの進行を制御する主制御手段と、

当該主制御手段が送信した送信情報に基づき、演出の実行を制御する演出制御手段と、
を備え、

前記主制御手段は、送信契機が発生したことに基づいて送信情報を前記演出制御手段に
送信する対応送信手段を備え、

前記演出制御手段は、

所定演出を開始する手段と、

30

前記送信情報を受信したことに基づいて、前記所定演出の演出内容を進行させる演出進
行手段と、

を備え、

前記所定演出が実行され得る遊技状況として、

複数ゲームに亘って継続した後に特典が付与される第1遊技状況と、

複数ゲームに亘って継続した後に特典が付与されない第2遊技状況と、

が存在しており、

前記演出進行手段は、

前記第1遊技状況で前記所定演出が実行されている場合に通信異常が発生した場合、当該
通信異常の解消後に当該通信異常の発生時における前記所定演出の演出内容に関係なく当
該通信異常が解消した状況に対応する演出が実行されるようにする手段と、

40

前記第2遊技状況で前記所定演出が実行されている場合に通信異常が発生した場合、当該
通信異常の解消後に当該通信異常の発生時に実行対象となっていた前記所定演出が継続し
て実行されるようにする手段と、

を備え、

前記主制御手段は、

所定状況において遊技者に付与された遊技価値の数を利用して、付与対応情報を導出する
所定導出手段と、

当該所定導出手段が導出した前記付与対応情報が所定対象情報となったことに基づいて、

遊技の進行を阻止するための特定処理を実行する特定実行手段と、

50

プログラム記憶手段における所定アドレス範囲のプログラムを利用して領域内処理を実行する領域内処理実行手段と、

前記プログラム記憶手段における前記所定アドレス範囲の外部のアドレスのプログラムを利用して領域外処理を実行する領域外処理実行手段と、

を備え、

前記領域内処理には遊技のための所定の処理が含まれており、

前記領域外処理には前記所定の処理とは異なる特定の処理が含まれており、

前記所定導出手段において前記付与対応情報を導出するための処理は、前記領域外処理に含まれており、

前記特定処理は、前記領域内処理に含まれていることを特徴とする遊技機。

10

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決すべく請求項1記載の発明は、ゲームの進行を制御する主制御手段と、当該主制御手段が送信した送信情報に基づき、演出の実行を制御する演出制御手段と、
を備え、

前記主制御手段は、送信契機が発生したことに基づいて送信情報を前記演出制御手段に送信する対応送信手段を備え、

20

前記演出制御手段は、

所定演出を開始する手段と、

前記送信情報を受信したことに基づいて、前記所定演出の演出内容を進行させる演出進行手段と、

を備え、

前記所定演出が実行され得る遊技状況として、

複数ゲームに亘って継続した後に特典が付与される第1遊技状況と、

複数ゲームに亘って継続した後に特典が付与されない第2遊技状況と、

が存在しており、

30

前記演出進行手段は、

前記第1遊技状況で前記所定演出が実行されている場合に通信異常が発生した場合、当該通信異常の解消後に当該通信異常の発生時における前記所定演出の演出内容に関係なく当該通信異常が解消した状況に対応する演出が実行されるようにする手段と、

前記第2遊技状況で前記所定演出が実行されている場合に通信異常が発生した場合、当該通信異常の解消後に当該通信異常の発生時に実行対象となっていた前記所定演出が継続して実行されるようにする手段と、

を備え、

前記主制御手段は、

所定状況において遊技者に付与された遊技価値の数を利用して、付与対応情報を導出する所定導出手段と、

40

当該所定導出手段が導出した前記付与対応情報が所定対象情報となったことに基づいて、遊技の進行を阻止するための特定処理を実行する特定実行手段と、

プログラム記憶手段における所定アドレス範囲のプログラムを利用して領域内処理を実行する領域内処理実行手段と、

前記プログラム記憶手段における前記所定アドレス範囲の外部のアドレスのプログラムを利用して領域外処理を実行する領域外処理実行手段と、

を備え、

前記領域内処理には遊技のための所定の処理が含まれており、

前記領域外処理には前記所定の処理とは異なる特定の処理が含まれており、

50

前記所定導出手段において前記付与対応情報を導出するための処理は、前記領域外処理に含まれており、
前記特定処理は、前記領域内処理に含まれていることを特徴とする。

10

20

30

40

50